



- 1 学校名（ 岡山御津高等学校 ）
- 2 総合的な探究の時間の名称（ ルネス学 ）

※総合的な探究の時間の実践例ではない場合は、教科・科目名等を記入してください。

- 3 実施学年（ 3年次 ）
- 4 事例の概要（いずれかに（複数でも可）に○をしたのち、その概要を記入してください。）

1 課題の設定	○	5 まとめ・表現	○
2 情報の収集	○	評価、進路指導に関するもの	
3 整理・分析	○	その他（ ）	
4 課題解決に向けた実践	○		

2年次の総合的な探究の時間に学校の課題を発見し、解決するという学習をしている。3年次では歴史、交流、再生、観光、環境、伝統、自然、開発というカテゴリーを設定し、それぞれのグループに分かれて御津地域の課題を発見し、その解決に向けて活動した。その成果をルネス学成果発表会として全校生徒に発表している。

5 ねらい

社会に出て活躍できる人材になるために必要となる力を、ルネス学で身に付けたい7つの力（情報収集能力、情報活用能力、協働力、想像力、創造力、提案力、社会参画力）として設定し、2、3年次の総合的な探究の時間の活動を通して、その力の習得を目指す。

6 工夫点

御津地域を知り、課題を発見していくなかで、アンケートをとり、類似した課題を持つ生徒同士でグループをすることで目標を絞ることができた。それぞれが理想とする御津地域の姿を実現させるために、生徒同士の協働、教員との協働、地域の方々との協働を通して活動を行った。

7 苦労した点（課題をどのように解決したか）

御津地域に在住する生徒は少なく、地域の現状を知らないため、フィールドワークに出たり、地域の方に講演に来ていただいたりして御津を知ることから始まった。地域の方の協力が必要な場面も多くあったが、地域の方々には生徒の活動を最大限支援し協力してくださり、協働することができた。

